

石鎚を想う

朝に夕に拝み見ている石鎚
御山に向かい、一日が始まる
気持ちを新たにする
暮れる御山を眺め、一日を終える
気持ちを穏やかに明日への糧とする



石鎚は東西に山々を従え、脈として連なる壁をなす

夏には、台風の荒ぶる南風を防ぎ
西条の地に安全を与えてくれる
冬には、北風を受け止め、雪を蓄え
西条の地に豊かな水を提供してくれる



幼い頃から石鎚山を見て育つ

石鎚を仰ぎ、季節を感じ、気候を学ぶ
日々石鎚を話し、校歌に唄う
皆の心の中に深く刻まれる
西条を離れて石鎚を思い出す
故郷を懐かしみ、故郷を誇る

この7月1日から石鎚山お山開きです。西条市も合併10周年記念事業の一つとして、7月20日から8月31日までの期間、西条産間伐材を利用した石鎚山登頂記念証を交付します。

2016年からは8月11日を「山の日」に制定することが決定しました。

西条市に住む私たちは、日々の暮らしの中で常に石鎚を感じています。災害の少なさや、豊かな水資源は石鎚の山々によるところが大きいです。

また、石鎚山は自然の恵みだけでなく、人の心にも恵みを与えてくれています。西条に暮らす人に、心の糧、心の支えとして有形無形の影響を及ぼし続けています。こうした思いは、西条のみならず、広く全国に伝えられてきました。その話を聞いた多くの人が石鎚を訪れ、そして活発な人の交流が生まれています。まさに日本七靈山 日本百名山の一つと言われるゆえんです。

私たちは、石鎚山からの恵みに甘えるだけでなく、畏敬の念をもって、西日本最高峰のふもとに拓けるにふさわしいまちを創っていかなければなりません。

誰もが暮らしやすいまち。生涯を通して学べるまち。誇りと生きがいを持って暮らせるまち。

「最上の福祉」「最上の教育」「最上のまち」です。

雄大な石鎚 どっしりとした石鎚を見上げながら、最高峰石鎚の名にふさわしい最上のまち西条を皆さんとともに創っていきたいものです。

～合併10周年記念事業～

石鎚山登頂記念証を発行します

西日本最高峰 石鎚山（1,982m）への登頂記念証（西条産ヒノキ使用）を合併10周年記念事業として、次の対象期間に登頂された皆さんへ差し上げます。

- 対象期間 7月20日(日)～8月31日(日)
- 交付場所 石鎚神社「頂上山荘」・「山頂社授与所」
- 問合せ 市庁舎新館4階 観光物産課
TEL0897-52-1446

